

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問 (20点)

問1

売買目的有価証券

(単位：円)

3/14	当座預金	()	5/26	未収入金	()
8/7	当座預金	()	10/19	諸口	()
			12/31	有価証券評価損	()
			"	次期繰越	3,840,000
		()			()

有価証券利息

(単位：円)

3/14	当座預金	()	5/26	未収入金	()
8/7	当座預金	()	6/30	当座預金	()
9/1	当座預金	()	10/19	諸口	()
12/31	損益	134,500	12/31	当座預金	()
		()	"	満期保有目的債券	()
		()			()

問2

決算整理前残高試算表

×3年12月31日

(単位：円)

借方	勘定科目	貸方
	売買目的有価証券	
	満期保有目的債券	
	その他有価証券	
	子会社株式	
	有価証券利息	

問3

有価証券 (流動資産)	¥	
投資有価証券 (固定資産)	¥	
関係会社株式 (固定資産)	¥	
繰延税金資産 (固定資産)	¥	

第3問 (20点)

貸借対照表

×5年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部	負 債 の 部
I 流 動 資 産	I 流 動 負 債
現 金 預 金 ()	支 払 手 形 ()
受 取 手 形 ()	買 掛 金 ()
売 掛 金 ()	未 払 法 人 税 等 ()
貸 倒 引 当 金 (△)	未 払 費 用 ()
有 価 証 券 ()	流 動 負 債 合 計 ()
商 品 ()	II 固 定 負 債
未 収 収 益 ()	長 期 借 入 金 ()
前 払 費 用 ()	固 定 負 債 合 計 ()
流 動 資 産 合 計 ()	負 債 合 計 ()
II 固 定 資 産	純 資 産 の 部
建 物 ()	I 株 主 資 本
建 物 減 価 償 却 累 計 額 (△)	資 本 金 ()
備 品 ()	利 益 剰 余 金
備 品 減 価 償 却 累 計 額 (△)	利 益 準 備 金 ()
土 地 ()	繰 越 利 益 剰 余 金 ()
の れ ん ()	株 主 資 本 合 計 ()
ソ フ ト ウ ェ ア ()	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等
長 期 性 預 金 ()	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 ()
投 資 有 価 証 券 ()	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計 ()
長 期 貸 付 金 ()	純 資 産 合 計 ()
貸 倒 引 当 金 (△)	
繰 延 税 金 資 産 ()	
固 定 資 産 合 計 ()	
資 産 合 計 ()	負 債 及 び 純 資 産 合 計 ()

※その他有価証券の評価替えにあたり、評価差損が発生した場合は金額の前に△を付けること。

第4問 (20点)

(単位：円)

仕 掛 品	
4/1 前月繰越 ()	4/30 製 品 ()
4/30 直接材料費 ()	〃 次月繰越 ()
〃 直接労務費 ()	
〃 製造間接費 ()	
()	()

製 品	
4/1 前月繰越 ()	4/30 売上原価 ()
4/30 仕 掛 品 ()	〃 次月繰越 ()
()	()

売上原価	
4/30 製 品 ()	4/30 月次損益 ()
〃 製造間接費配賦差異 ()	
()	()

第5問 (20点)

問1	直接材料費総差異	円 () 差異
	直接労務費総差異	円 () 差異
	製造間接費総差異	円 () 差異
問2	予算差異	円 () 差異
	能率差異	円 () 差異
	操業度差異	円 () 差異
問3	予算差異	円 () 差異
	能率差異	円 () 差異
	操業度差異	円 () 差異

※ () 内には、不利な差異ならば「借方」、有利な差異ならば「貸方」と記入すること。

問4	問2で計算された差異のうち [] が [] 円 変動する。
	問3で計算された差異のうち [] が [] 円 変動する。

※ [] 内には、「差異の名称」および「金額」を記入すること。